

事前の評価個表

| | |
|------|---|
| 整理番号 | 2 |
|------|---|

| | | | |
|----------|--|-------------|--------------------|
| 事業名 | 民有林補助治山事業 (地すべり防止) | 都道府県名 | 宮崎県 |
| 地区名 | 天包 (あまつつみ) | 計画期間 | 令和5年度～令和13年度 (9年間) |
| 市町村名 | 椎葉村 (しいばそん) | 実施主体 | 宮崎県 |
| 事業の概要・目的 | <p>本地区は、椎葉村役場の西南西方向に約11km、標高約1,000mの山地帯で、二級河川不土野川の支流である山の戸谷上流部の左岸側山腹斜面に位置している。 平成17年度に発生した山腹崩壊を受け、復旧治山事業による対策を実施したところであるが、平成30年7月には大規模な拡大崩壊が発生し、溪流内に土砂が流出したため、令和元年度に復旧治山事業により本地区下流側に谷止工を施工した。</p> <p>その後の調査の結果、地すべりによる変動が確認されたことから、亀裂や変状を基に、崩壊地を含む中央のAブロック、南側のBブロック、北側のCブロックに区分し、これら3ブロックを含む39.7haを地すべり防止区域として指定したところ。</p> <p>本地区において地すべり活動が活発化した場合、多量の土砂が不土野川へと流下し、河川を閉塞させることで、下流域への被害が拡大するおそれがあり、人家等の保全対象への被害が危惧される。</p> <p>このことから、地すべりを防止するため、早急に地すべり防止事業に着手し、国土の保全及び国民の生命・財産の保全を図る必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な事業内容：排土工80,000m³、押え盛土工70,000m³、集水井工5基、鋼管杭工67本、山腹緑化工70,000m²、土留工7基、水路工140m、谷止工1基 ・総事業費 2,181,265千円 (税抜き 1,982,969千円) | | |
| 費用対効果分析 | 総便益(B) | 1,952,550千円 | |
| | 総費用(C) | 1,542,834千円 | |
| | 分析結果(B/C) | 1.27 | |
| 評価結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要性：地すべり活動が活発化しており、流出土砂による土石流や河道閉塞等のおそれがあるため、下流域の人家等を保全するために地すべり対策を実施するものであり、国土の保全と民生の安定に資するため、事業の必要性が認められる。 ・効率性：地すべり対策工の計画に当たっては、調査結果等に基づき現地に応じた最も効果的かつ効率的な工種・工法を検討するとともに、事業実施に当たっても、コスト縮減を検討し総事業費の軽減を図る方針としていることから、事業の効率性が認められる。 ・有効性：地すべりの防止により、人家等の保全が図られ、民生の安全・安心の確保が見込まれることから、事業の有効性が認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査事項(チェックリスト)、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に検討したところ、適切な計画内容であることから、事業採択することが妥当と認められる。</p> | | |

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：地すべり防止事業
施行箇所：天包(あまつつみ)

都道府県名：宮崎県
(単位：千円)

| 大 区 分 | 中 区 分 | 評価額 | 備 考 |
|-----------|---|-----------|-----|
| 災害防止便益 | 山地災害防止便益 | 1,952,550 | |
| 総 便 益 (B) | | 1,952,550 | |
| 総 費 用 (C) | | 1,542,834 | |
| 費用便益比 | $B \div C = \frac{1,952,550}{1,542,834} = 1.27$ | | |

評価箇所概要図

| | |
|------|---|
| 整理番号 | 2 |
|------|---|

宮崎県

| | | | |
|-----|-------------------|-----|-----------|
| 事業名 | 民有林補助治山事業(地すべり防止) | 地区名 | 天包(あまつつみ) |
|-----|-------------------|-----|-----------|

① 保全対象 (民家)

② 保全対象 (民家)

③ 椎茸人工ほだ場

④ 保全対象 (橋梁)

⑤ 保全対象 (不土野小学校)

⑥ 段差亀裂

⑦ クラック及び段差亀裂